

## 平成23年度第2回江別市立病院経営健全化評価委員会(平成24年2月27日)の概要

平成23年4月から1月までの診療収益の状況、医師数の現状と今後の見通し、平成23年度3月補正予算案及び平成24年度予算案の概要、経営健全化計画の進捗状況、行動プランの取り組み状況について事務局より説明を行いました。

医師数の状況について委員から質問があり、平成24年1月現在の正職員と非常勤職員合計51名に対し24年度は4名増員を計画しているが、そのうち総合内科医については非常勤3名増を見込んでいること、他の委員からは、平成24年度予算案で一般病床の病床利用率85%と見込んでいることについて実現可能性の質問がありましたが、現状でも内科病棟は90%を越える状況にあり、病棟間の病床運用を効率的に行うことで全体の利用率を向上させる考えを説明しました。

また、24年度の診療報酬改定で変更のあった7対1看護の平均在院日数や看護必要度のクリアについて、看護補助体制加算や夜間看護加算の取得、感染防止対策加算などについて助言がありました。

そのほか、看護師の確保や教育研修について一定の評価をいただいたほか、地方公営企業会計制度改正について研究を進めるよう意見をいただきました。